



小学5年生～中学生対象

足もとを覗いてみよう!

# 国分寺の自然とSDGs

武蔵野の自然から海と陸の豊かさを考える

2022年

4/29 金祝

活動時間 10:30 ~ 12:00

(受付 10:00)

会場: 東京経済大学 国分寺キャンパス 新次郎池

集合: 大倉喜八郎 進一層館 ラウンジ

観察会と講演は、キャンパス内の屋外で感染症に十分配慮し実施する予定です

※お車での送迎はご遠慮ください。

定員: 先着30名 小学5年生～中学生

参加費: 無料

申込方法: 事前申込制。本学公式サイトよりお申し込みください。

(電話受け付けは行いません)

※受付返信メールが参加証となります。

申込締切: 2022年4月22日(金)

※申込順に受け付けいたします。定員に達し次第、締切り日を待たずに受付を終了する場合がございます。

持ち物: 筆記用具、敷物

森の中で活動しますので、動きやすい服装で参加してください。

その他: 当日の様子を撮影し、活動の記録を大学公式サイトに公開させて頂く予定です。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大学構内へは参加者と付き添いの方1名のみ入構可能です。

みなさんの足もとには、どんな世界が広がっているのでしょうか?

東経大のキャンパスの中には、国分寺崖線<sup>がいせん</sup>にそって森が広がり新次郎池を中心とした武蔵野の豊かな自然があります。

顕微鏡<sup>けんびきょう</sup>を使って足もとの世界を自由に探検しませんか。

探検の後には、森の中での学習会。

東経大で生命や生物多様性について教える先生と、自然のこと、生物のこと、SDGsについて一緒に考えましょう。



おおくぼ なみ  
大久保 奈弥

全学共通教育センター教授  
理学博士

立教大学文学部ドイツ文学科卒業。東京水産大学(現・東京海洋大学)水産学研究科 資源育成学専攻 博士前期課程修了。東京工業大学生命理工学研究科 生体システム専攻 博士後期課程修了。東京工業大学博士(理学)。主な研究分野は、サンゴを中心とした海洋生物と環境保全。東京経済大学での主な担当科目は、生命の科学。日本環境会議理事。日本生態学会自然保護専門委員会副委員長。

## 東京経済大学

後援: 国分寺市





東京経済大学は、2021年4月1日「東京経済大学SDGs宣言」を発表しました。

SDGsの目標とターゲットが列挙しているように、私たちの眼前には全地球倫理に基づいて解決し、次世代に継承しなくてはならない課題が山積しています。しかしそれらは同時に、私たちの足もとにある日常の具体的な諸問題と分かち難く結びついている課題です。このような観点に立ち、本学は、これからの時代の「新しい地域主義」のあり方を市民と一体となって考え抜く「国分寺学派」の拠点でありたいと考えています。

保護者のみなさまへ

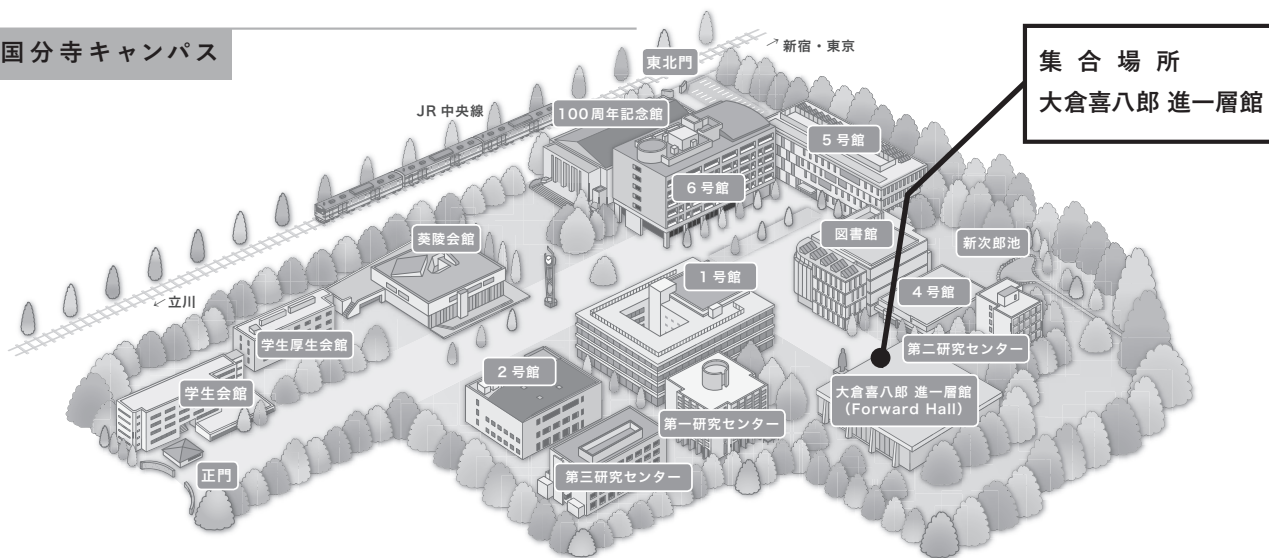
東京経済大学では、大学のSDGs活動の一環として小学5年生から中学生を対象とした観察会と学習会を実施します。  
社会科学系の大学である東京経済大学は、深い教養があるからこそ専門が際立つと考え、教養科目も重視し専門の教員が多数在籍しています。  
今回は、サンゴの研究者としても知られる大久保奈弥教授が、お子様方と一緒に自然観察を行いそこで得られた情報をもとに学習会を開きます。  
大学で磨かれる観察力、物事を読みとく力、考え抜く力、共に考える時間を、地元のお子様方に体験して頂きたいと考えています。  
皆さまの参加を心よりお待ちしております。

注意事項

ご参加に際しては、以下の注意事項をご確認ください。

- ・ 来場時は必ず不織布マスクの着用をお願いいたします。なおスタッフは、マスクを着用して対応させていただきます。
- ・ ご自宅出発前の検温をお願いいたします。体温が37.5℃以上の場合は、参加はご遠慮ください。欠席連絡は不要です。
- ・ 本学では、新型コロナウイルス感染症対策として、事前に申し込みされた方を除き、キャンパスへの入構を制限しています。
- ・ 今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況等により、中止または延期させていただく場合がございます。その場合は、お申込み時に、登録いただいたメールアドレスへメールにてお知らせいたします。大学公式サイトにおいても併せてお知らせいたしますのでご確認ください。

国分寺キャンパス



集合場所  
大倉喜八郎 進一層館

申込方法

大学公式サイトからお申込みください。  
(※電話では受け付けておりません)



申込締切  
2022年  
4月22日(金)

アクセス

国分寺駅南口から徒歩12分  
※お車での送迎はご遠慮ください



WEB <https://www.tku.ac.jp/contact/kokubunjigakuha/>

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、万が一来場者から感染者が発生した場合の連絡および保健所などへの調査協力を目的として来場するみなさまのお名前、ご連絡先をいただいております。